

## 2019年1月から2021年9月までに東京都健康長寿医療センター眼科を受診した患者のうち、フレイル外来、糖尿病代謝内分泌内科外来、循環器内科外来を受診したことがある方へ

当センターでは下記の臨床研究を実施しています。この研究の詳細についてお知りになりたい方は、問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報等をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

### ●研究の名称

眼に対する全身疾患の影響に関する研究

### ●研究の対象

2019年1月から2021年9月までに東京都健康長寿医療センター眼科を受診した患者のうち、フレイル外来、糖尿病代謝内分泌内科外来、循環器内科外来を受診したことがある方

### ●研究の期間

研究倫理審査委員会承認日から2024年3月まで

### ●研究の目的

本研究は、眼科検査（細隙灯顕微鏡所見、眼底所見、屈折値、眼圧、視野検査、OCT、OCTA、現病歴、既往歴）から得られた情報と、フレイル外来（Barthel Index、Clinical Frailty Scale、DASC-21、EQ-5D、GDS-15、IPAQ、J-CHS、Lawton、LSNS、MNA-SF、SARC-F・下腿長、SPPB、TUG、VSA、握力・歩行・片足立ち、外出頻度、簡易フレイルインデックス、基本チェックリスト、社会活動・社会参加に関する調査）、循環器外来、糖尿病代謝内分泌外来で得られたデータ（心電図、心エコー、心カテテル検査、頭部MRI、MRA、頭部CT、PET）との関係を明らかにすることが目的である。眼の検査から得られたパラメーターから頭部疾患や心疾患を予測することが可能なかどうかを検討することが目的である。

研究－参考書式 1

●研究の方法

2019年1月から2021年9月の間に、上記外来を受診された患者さんのデータを集め、フレイル指標・頭部検査・心機能検査の結果と眼科検査との関連性がないかを後ろ向きに調査する。

●研究に使用する試料・情報

研究対象者背景（性別、年齢、等）、

臨床検査（血液学的検査、生化学検査、等）

眼科外来：細隙灯顕微鏡所見、眼底所見、屈折値、眼圧、視野検査、OCT、OCTA、  
現病歴、既往歴

フレイル外来指標：Barthel Index、Clinical Frailty Scale、DASC-21、EQ-5D、  
GDS-15、IPAQ、J-CHS、Lawton、LSNS、MNA-SF、SARC-F・  
下腿長、SPPB、TUG、VSA、握力・歩行・片足立ち、外出頻度、簡  
易フレイルインデックス、基本チェックリスト、社会活動・社会参加に  
関する調査、

心電図、心エコー、心カテーター検査、

頭部MRI、MRA、頭部CT、PET

●研究組織

東京都健康長寿医療センター

研究責任者：外山琢

●資料の入手または閲覧、開示

この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じてあなた自身の資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報を含む場合には、資料の提供または閲覧はできません。

●お問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

東京都健康長寿医療センター

TEL 03-3964-1141

連絡先：外山琢・沼賀二郎（9：00～16：00）